



多摩格差、ペット殺処分などの七項目を列挙。自身が選挙戦で強く訴えた「都政の透明化」「五輪関連予算の適正化」といった主張とともに、有権者から多くの注目を集めた。

### 満員電車→コロナ後の新 待機児童→需要増に追い

「待機児童ゼロ」は、保育施設増加の支援策や保育士確保策を進め、一九年度には知事就任時の半数以下の約三千七百人にまで減少。ただサービスマン利用者の増加に追い付かず、目標にしていた今年三月末までは達成できなかった。

「残業ゼロ」は都職員の勤務時間削減を進めているが、知事就任以降、月平均

## 改憲議論「今じゃない」

### コロナ禍営業自粛の飲食店

新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛などの影響で、多くの飲食店が苦境に立たされる中、自民党国会議員からは、この機会に改憲して私権制限強化など

を盛り込むよう訴える発言が相次ぐ。営業時間短縮などの要請に応じた店は「コロナを抑えることに力を注ぐべきだ。改憲は今じゃないのでは」と疑問を呈する。



テイクアウト販売の準備をする真屋聡さん。4月、東京都目黒区で

「二カ月前までは、お客さんとワインや料理についておしゃべりしていた。さみしいですね」。四月末、東京都目黒区のダイニングバー「Vinsobres(ヴァンソープル)」の店主

した店内を見渡していた。店は二〇〇七年にオープン。一人で切り盛りしながらこだわりのワインを提供し、十三十四席のテーブルとカウンターは常連でにぎわっていた。だが新型コロナウイルスが一変。都内の感染者が増え始めた三月後半から客足が遠のき始め、四月第一週は一人も来ない日も

「残業ゼロ」は都職員の勤務時間削減を進めているが、知事就任以降、月平均

りとりをするようになった。息子たちの幸せを願って過「そうしたら同じことを何ごせば気落ちの原因が少しず度も言ったり、聞いてきた。つ、喜びの種に変わるかもしり。工事の見積書もちゃんとなれない。そう予感している。見ていないようで…」

## わんこぴよちゃん



1095

### 生活保護申請を一時拒否

#### 豊島区GW連休を理由に

東京都豊島区で路上生活者の男性(仮名)が二日、生活保護を申請しようとしたところ、同区役所が連休中を理由に保護を一時拒否して

「給付金や協力が入れば、蓄えもあるので六月までは耐えられる。ただ、七月に再開できなかったら店をやめるしかない」と真屋さん。店を開けられない数カ月間で、常連が離れてい

区は三日、厚生労働省や都などに、夜間や休日でも生活保護申請に対応するよう福祉事務所に指導を求めた。要請書を出した。

厚労省は三月、新型コロナウイルス感染症拡大による生活困窮者増加を懸念し、「困窮者が日々の食費に事欠く状態を放置しないように」と都道府県に通